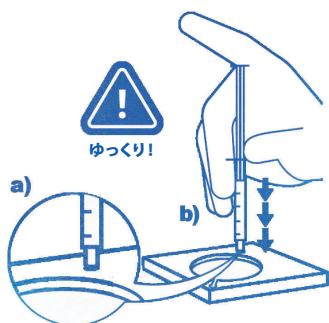
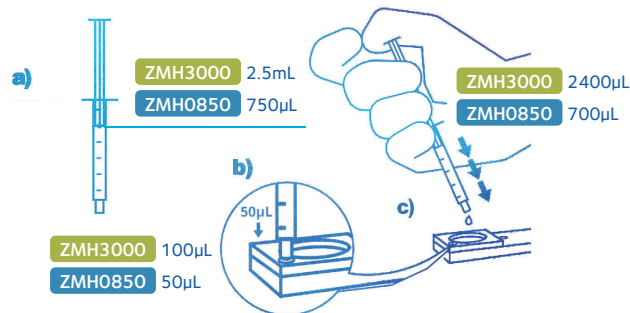
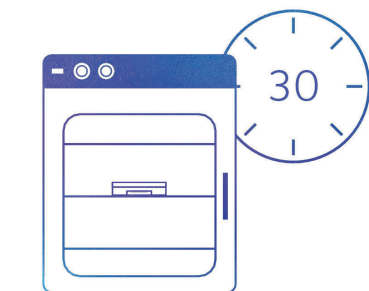


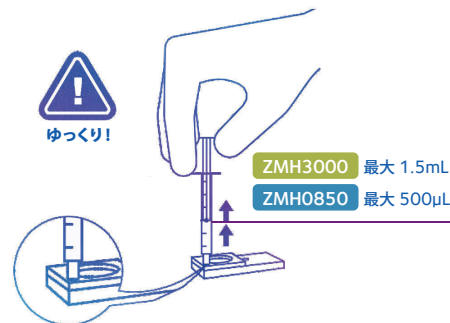
1 精子サンプルを液化させてください。

2 サンプルをとります。
サンプルの最大量は、ZMH3000 を使用する場合は 3mL、
ZMH0850 を使用する場合は 850μL です。3 a) しっかりとシリンジを挿入してください。
b) サンプルをゆっくり注入してください。4 a) ZMH3000 を使用する場合は 2.5mL、ZMH0850 を使用する場合は 750μL の培養液を用意してください。
b) アウトレットチャンネルに充填してください。
c) 残った培養液を微孔性フィルターの表面に充填してください。

5 37℃のインキュベーターで、30 分間保管して下さい。



6 ZMH3000 を使用する場合は最大 1.5mL、ZMH0850 を使用する場合は最大 500μL を、ゆっくりと吸い上げてください。

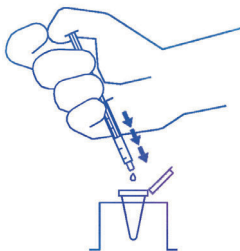


7 回収後のハンドリング方法

ICSI および IUI の場合

採取したサンプルを適切なチューブに移して保管してください：蓋付きの 5mL ラウンドチューブまたは 15mL コニカルチューブなど

HEPES 緩衝液を使用した際は、大気下で保管してください。インキュベーター内で保管する場合は、しっかりと蓋を閉じてください。
重炭酸緩衝液を使用した際は、CO₂ インキュベーター内で蓋を緩く閉めて保管してください。



IVF の場合

採取したサンプルを 15mL のコニカルチューブに移します。
3mL の重炭酸緩衝液を含む培養液（媒精で精子の最終懸濁液に使用される培養液）をコニカルチューブに加え、ピペットで数回混ぜてください。

300×g で 5 分間遠心分離してください。
ペレットを崩さないように注意しながら、上清を取り除いてください。
通常通り精子数のカウントと運動率を測定し、必要に応じて希釈し、適切な媒精濃度に希釈してください。
媒精するまで、CO₂ インキュベーター内で保管してください。調整後、1~4 時間以内に使用してください。

注意：取扱説明書に従った正しい使い方をしてください。改良のため予告なく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

本書の内容を無断転載することはできません。
この簡易取扱説明書は、2024 年 11 月現在のものです。



CooperSurgical®
Fertility Solutions

【輸入元および販売元】

クーパーサージカル・ジャパン株式会社
〒231-0021
神奈川県横浜市中区日本大通 11 横浜情報文化センター 4F

Tel. 045-319-6826 Fax. 045-319-6581
E-mail: toaiwase@coopersurgical.com
Web: https://coopersurgicalfertility-jp.com/

ALWAYS
AT THE
PATIENT'S SIDE

いつも患者さんのそばに

【販売元】

TOKIBO
CO., LTD.
株式会社 東機賢
<http://www.tokibo.co.jp>

特約店さまによる製品のご注文、在庫のご確認、納期・発送に関するお問い合わせ先

【東京エリア】
ご注文以外のお問い合わせ先（使用方法、修理・メンテナンス...etc.）

〒140-0002 東京都品川区東品川2-3-14 東京フロントテラス 3階
fax. 03-5762-7313
CC & HF製品部 tel. 03-5762-7251
ニューロ&スバイン製品部 tel. 03-5762-7347
産婦人科製品部 tel. 03-5762-7327

受注センター tel. 0120-956-629 (fax. 648)

【各拠点】

札幌営業所 tel. 011-789-6350 (fax. 6351)
仙台営業所 tel. 022-782-3216 (fax. 3226)
名古屋営業所 tel. 052-800-0073 (fax. 0079)
大阪支店 tel. 078-854-6027 (fax. 6028)
福岡支店 tel. 084-930-6311 (fax. 6312)
福岡支店 tel. 092-271-4695 (fax. 4669)